

ア 指定地域名

鹿児島湾奥部流域（図 1－23）

イ 指定範囲

鹿児島市（旧吉田町区域）、垂水市の一部、霧島市、姶良市
（ただし、公共下水道の処理区域は除く。平成21年度末現在）

ウ 指定日

平成 5 年 3 月 26 日

エ 指定理由

- (ア) 鹿児島湾の中でも湾奥部は、地形的に閉鎖性が高く、度々環境基準が未達成となっている。
- (イ) 第 2 期鹿児島湾水質環境管理計画の基礎調査によると、湾奥部（Ⅳゾーン）の排出汚濁負荷量に占める生活系の割合は、34.5%で最も高い。
- (ウ) 湾奥部全体として人口動態をみると、増加傾向である。
- (エ) 湾奥部を含む鹿児島湾流域の市町は、鹿児島湾水質環境管理計画の推進のため、鹿児島湾環境行政連絡会議を組織し、生活排水対策を含む各種水質保全対策を進めている。

オ 現在の対応

生活排水対策重点地域に指定された市町は、生活排水処理施設整備構想に基づき、公共下水道や合併処理浄化槽等の生活排水処理施設の整備を推進しています。

② 下水道の整備

ア 下水道の概要

下水道は、市街地における雨水の排除や家庭、工場等から排出される汚水を排除し、処理するための施設であり、河川、湖沼、海域等公共用水域の水質保全と快適な生活環境の確保のため、不可欠な根幹的施設となっています。

イ 事業の現況

(ア) 公共下水道

公共下水道は、主として市街地における下水を排除し、又は処理するために地方公共団体が管理する下水道で、終末処理場を有するものであり、かつ汚水を排除すべき排水施設の相当部分が暗渠である構造のものをいいます。

本県の公共下水道事業は、現在、鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、出水市、指宿市、薩摩川内市、日置市、曾於市、霧島市、いちき串木野市、奄美市、南九州市、大崎町、喜界町、徳之島町、和泊町、知名町の12市5町で処理を開始しています。

平成21年度末における県全体の普及率（人口）は38.9%であり、全国平均の73.7%を下回っており、今後とも引き続き整備促進に努める必要があります。

(イ) 都市下水路

都市下水路は、公共下水道認可区域外の主として市街地における雨水排除を目的とした下水道施設です。本県では、平成21年度までに12市8町35箇所（延長約46km）を計画決定しており、そのうち延長約36kmが整備済みとなっています。

（表 1－52－①）

ウ 流域別下水道整備総合計画

下水道では、環境基本法に基づく水質環境基準が定められた公共用水域について、当該水質環境基準を維持達成するため、各流域ごとに下水道整備に関する総合的な基

本計画として、流域別下水道整備総合計画を都道府県が策定することとなっています。

本計画は、当該流域における下水道計画の基本方針を明らかにし、下水道計画区域や根幹的施設の配置、能力及び事業の実施順位等を定めるもので、個々の下水道計画の上位計画として位置づけられ、今後事業を進める上での基本計画となるものです。

本県では、昭和50年度から計画策定のための調査を実施し、平成15年度に鹿児島湾（旧：鹿児島湾奥）、平成17年度に川内川、平成21年度に八代海の計画が策定されています。

エ 生活排水処理施設整備構想

市街地、農山漁村等を含めた県全域における生活排水処理施設の計画的、効率的な整備のための構想を市町村が作成する原案をもとに調整し、取りまとめたもので、今後の生活排水処理施設整備事業の長期的な指針となるものです。

③ その他の生活排水処理施設の整備

ア 地域し尿処理施設（コミュニティプラント）

計画処理人口が101人以上3万人未満の水洗便所のし尿と生活排水を併せて処理する施設の整備事業で、平成21年度末現在、薩摩川内市（永利ホープタウン、鹿島町）、姶良市（加治木団地）、鹿児島市（ガーデンヒルズ松陽台）で整備されています。

（表1-52-②）

イ 農業集落排水処理施設

農村集落からの生活排水等による農業用排水の水質汚濁防止、農業用排水施設の機能維持、農村の生活環境の改善を目的としています。

本県では平成21年度末現在、鹿屋市、出水市、薩摩川内市、日置市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、伊佐市、姶良市、さつま町、長島町、錦江町、南大隅町、屋久島町、大和村、宇検村、瀬戸内町、喜界町、徳之島町、和泊町、知名町、与論町の10市11町2村の54地区で供用が開始されており、平成22年度は、出水市、奄美市、知名町の2市1町の5地区で整備が進められています。（表1-52-③）

ウ 漁業集落排水処理施設

漁港及び周辺水域の水質悪化の防止及び漁村集落における生活環境の改善を目的として漁業集落環境整備事業等により整備を行っています。

本県では平成21年度末現在、汐見漁港（長島町）、幣串漁港（長島町）、戸崎漁港（いちき串木野市）、野間池漁港（南さつま市）、坊泊漁港（坊地区）（南さつま市）、平田漁港（宇検村）、片野浦漁港（薩摩川内市）、平良漁港（薩摩川内市）、境漁港（垂水市）、名音漁港（大和村）の4市1町2村の10地区で供用が開始されており、平成22年度は、三船漁港（長島町）、坊泊漁港（坊泊地区）（南さつま市）、手打漁港（薩摩川内市）の2市1町の3地区で整備が進められています。

（表1-52-④）

表1-52① 生活排水処理施設の整備状況（公共下水道）

（平成22年3月末現在）

NO	市 町 村	都市計画 決定年度	事業着工 年 度	供用開始 年 度	計画処理 人口(人)	処 理 人口(人)
1	鹿 児 島 市	昭和32年度	昭和27年度	昭和30年度	496,000	472,400
2	枕 崎 市	昭和49年度	昭和50年度	昭和58年度	14,830	13,286
3	奄 美 市	昭和51年度	昭和51年度	昭和58年度	35,100	36,140
4	指 宿 市	昭和53年度	昭和53年度	昭和60年度	12,500	11,483
5	出 水 市	昭和54年度	昭和54年度	昭和61年度	24,660	23,646
6	鹿 屋 市	昭和55年度	昭和55年度	平成元年度	24,200	16,536
7	いちき串木野市	昭和61年度	昭和61年度	平成5年度	11,060	11,470
8	日 置 市	昭和52年度	昭和52年度	昭和62年度	19,300	15,989
9	霧 島 市	平成元年度	平成元年度	平成7年度	35,600	32,790
10	和 泊 町	平成5年度	平成5年度	平成10年度	3,300	2,885
11	知 名 町	平成5年度	平成6年度	平成11年度	2,940	2,635
12	南 九 州 市	昭和51年度	平成8年度	平成12年度	4,000	3,955
13	大 崎 町	平成8年度	平成8年度	平成14年度	4,450	3,274
14	薩 摩 川 内 市	平成7年度	平成7年度	平成15年度	9,630	5,255
15	曾 於 市	平成9年度	平成9年度	平成15年度	4,660	3,700
16	喜 界 町	平成11年度	平成11年度	平成16年度	4,600	2,840
17	徳 之 島 町	平成17年度	平成17年度	平成21年度	3,150	780
18	霧島市（牧園町）	平成5年度	平成6年度	平成9年度	2,670	1,831
19	出水市（高尾野町）	－	平成5年度	平成11年度	9,980	7,682
20	薩摩川内市（上甕町）	－	平成8年度	平成12年度	760	608
21	奄美市（笠利町）	－	平成8年度	平成13年度	1,650	953
	17(12市5町)			16(12市4町)	725,040	670,138

※ ：特定環境保全公共下水道

出水市高尾野町，薩摩川内市上甕町，奄美市笠利町は都市計画区域未決定

表1-52② 生活排水処理施設の整備状況（地域し尿処理施設（コミュニティ・プラント））

（平成22年3月末現在）

NO	市町村名	着工年度	供用開始年度	計画処理人口(人)	処理人口(人)
1	始良市（加治木団地）	昭和56年度	昭和57年度	2,333	2,033
2	薩摩川内市（鹿島町）	昭和58年度	昭和61年度	1,100	530
3	薩摩川内市（永利ホープタウン）	平成2年度	平成3年度	1,232	780
4	鹿児島市（ガーデンヒルズ松陽台）	平成14年度	平成16年度	2,400	944
	3市			7,065	4,287